

施策評価調書(22年度実績)

政策体系	施策名	すべての人にやさしい福祉のまちづくりの推進	施策コード	Ⅱ-1-(1)
	政策名	地域で共に支え合う社会づくりの推進	主管部局名	福祉保健部
			担当課室名	地域福祉推進室
施策概要	住民の支え合いにより、多様な生活支援サービスが提供され、誰もが住み慣れた地域で自立し、生き生きと暮らせるまちづくりや、誰もが安心して快適に生活できるよう、ユニバーサル社会の構築に向け、ハード・ソフト両面からの整備を進めるとともに、県民誰もが互いに尊重され思いやる意識の醸成とそれを実践できる環境づくりに取り組む。			

【評価指標】

主な取組		指標		基準値		22年度			27年度
				年度	基準値	目標値a	実績b	b/a	目標値
①	共に生きる活力ある福祉コミュニティづくり	i	見守りなどの小地域ネットワーク組織が設置された自治会数	16	1,461	1,900	2,121	111.6%	2,300
		ii	地域総合相談支援センター数	18	27	27	27	100.0%	-
②	自立と社会参加を支援するバリアフリー化の推進	iii	公共的施設などで車いす利用者が利用できるトイレの設置割合	15	42.1	50.0	49.5	99.0%	60.0
		iv	大型リフト付きタクシーの整備台数	16	28	40	50	125.0%	50
		v	バリアフリー化された県営住宅の割合	16	11.2	16.0	17.5	109.4%	22.0
③	県民、企業・団体、行政の連携と協働によるユニバーサル社会の構築	vi	県民のUD理解率	19	32	60.0	49.0	81.7%	-
						平均達成率(%)		104.5%	

【業績評価】

No.	業績評価		平均 評価
i	達成	地域住民が参加する見守りネットワーク組織の設置が進み、ともに支え合い、誰もが住み慣れた地域で安心して心豊かに暮らせる地域づくりが進み、目標値を達成した。	
ii	達成	旧町村部地域の住民の誰もが日常生活から生じるニーズや不安をワンストップで相談できる体制が整備され、目標値を達成した。	
iii	概ね達成	ユニバーサルデザイン実践モデル事業の実施などにより、高齢者や障がい者が利用しやすい施設の整備が進み、目標値を達成した。	
iv	達成	ユニバーサルデザイン実践モデル事業の実施などにより、障がい者が社会参加するための環境づくりが進み、目標値を達成した。	
v	達成	建て替えや改修を行った結果、高齢者や障がい者にやさしい住宅づくりが進み、目標値を達成した。	
vi	達成 不十分	UD思想の普及啓発のための出前授業の実施、UDの視点に立った備品整備やイベント開催など民間企業等における先進的なUDの実践的な取組を支援してきたが、UDの理解が浸透するには時間がかかるため、さらに効果的な普及啓発を行っていく必要がある。(H21:40% H22:49%)	達成

【施策目的を達成するための主な事業(22年度)】

指標 No.	事業名		事務事業評価		事業コスト
			総合評価	掲載頁	
i	1	地域の福祉力再生事業	見直し(23年度) 事業内容の拡充	37	9,656
iii	1	(ユニバーサルデザイン実践モデル事業)			
iv	1	(ユニバーサルデザイン実践モデル事業)			
v	1	県営住宅整備事業	—	208	751,696
vi	1	ユニバーサルデザイン実践モデル事業	終了(22年度末)	—	11,165

【構成事業の妥当性】

県民誰もが住みなれた地域で安心して暮らせる地域社会づくりを目指し、「ユニバーサルデザイン」の考え方を基本に、地域の課題解決、ニーズを的確に把握して事業の見直しを適切に行いながら、事業展開を図る必要がある。

【施策主管部局評価】

評価	ア 拡充	① 現状維持	ウ 見直し
理由	住民が主体的に行う支え合いの仕組みづくりや、より多くの人々が利用できることを前提として設計を行うユニバーサルデザインの考え方を基本にした社会づくりに向け、今後も事業を展開する必要がある。		

【施策目的を達成するための主な事業(23年度)】

指標 No.	事業名		取組内容	事業コスト
i	1	地域の福祉力再生事業	住民が主体的に行う支え合いの仕組みづくりを支援	29,690
	2	高齢者等地域支え合い体制づくり支援事業	地域における日常的な支え合い活動体制の整備	322,426
iii	1	(安心おでかけユニバーサルデザイン推進事業)	「みんなのトイレ」の普及登録の促進	(46,825)
iv	1	(安心おでかけユニバーサルデザイン推進事業)	UDタクシーを活用したUD広報	(46,825)
v	1	県営住宅整備事業	住環境の改善とバリアフリー化住宅の拡充を図るため、老朽化した県営住宅の建替、既設住宅の改善工事等を実施	671,667
vi	1	安心おでかけユニバーサルデザイン推進事業	大分あったか・はーと駐車場制度、UD出前学習講座の実施など、効果的な広報・啓発活動の実施	46,825

【今後の施策展開の方向性】

住民主体による支え合いの仕組みづくりに向け、支え合い活動について協議・検討する「支え合い推進協議会」の設置を促進し、協議会の活動を活性化するための支援を行うとともに、地域福祉活動を支えるリーダー等の担い手づくりを推進する。
また、ユニバーサル社会の構築に向け、「大分あったか・はーと駐車場制度」の導入、UD出前学習講座による普及啓発活動など、福祉のまちづくりを推進する。